

利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、English Cross Accounting（以下、「ECA」といいます。）がオンライン・ライブ講座で提供するサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。登録受講者の皆さま（以下、「受講者」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。受講者（受講者が未成年の場合は受講者および保護者）は本サービス開始前に必ず、本規約の内容をすべて確認してください。

第1条（適用）

本規約は、受講者と ECA との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとしします。

ECA は本サービスに関し、本規約のほか、本サービスの利用にあたっての諸規則、諸注意事項等、各種の規定（以下、「個別規定」といいます。）を別途定めております。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとしします。

本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めがない限り、個別規定の規定が優先されるものとしします。

第2条（受講申込）

本サービスにおいては、受講登録希望者が本規約に同意の上、ECA の定める方法によって受講申込を申請し、ECA がこれを承認することによって、受講申込が完了するものとしします。

ECA は、受講申込の申請者に以下の事由があると判断した場合、受講申込の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとしします。

1. 受講申込の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
2. 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
3. その他、ECA が受講申込を相当でないと判断した場合

第3条（オンライン・ライブ授業）

1. 受講生は原則自宅の PC で ECA が定める日時と時間帯にオンラインにより授業を受けものとしします。授業は Zoom 社のシステムを使用し、リアルタイムに授業を配信

します。本サービスを利用するために、受講生は自己の負担で以下のものを事前に用意するものとします。

- ・インターネット通信環境
 - ・パソコン、ノートパソコン、タブレットなどの情報端末
 - ・個人を識別できるカメラ（情報端末付属のカメラ可）
 - ・マイクロフォン（情報端末付属のマイクロフォン可）
 - ・イヤホン、ヘッドセット等適宜必要なその他の機器
2. 授業の際は、出席している受講者の顔、名前等が他の受講者の画面に表示されないよう個人情報保護に配慮致します。

受講方法の詳細につきましては、個別規定をご確認ください。

第4条（授業収録）

1. 収録した授業の用途は、欠席した授業や復習のため在籍受講者個人への私的学習支援を目的とし、その範囲内のみ限定して視聴を許諾するものです。
2. 授業収録の際は、出席している受講者の顔、名前等が収録画面に表示されないよう個人情報保護に配慮致します。

収録授業の詳細につきましては、個別規定をご確認ください。

第5条（ユーザーIDおよびパスワードの管理）

1. 受講者は、自己の責任において、本サービスの受講者IDおよびパスワードを適切に管理するものとします。
2. 受講者は、いかなる場合にも、受講者IDおよびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。ECAは、受講者IDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、その受講者IDを登録している受講者自身による利用とみなします。
3. 受講者ID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、ECAに故意又は重大な過失がある場合を除き、ECAは一切の責任を負わないものとします。

第6条（受講料金および支払方法）

受講希望者は、所定の申込書を提出し、ECAの入会承諾連絡を受領した後、本サービスの対価として、ECAが別途定め、本ウェブサイトに表示する受講料金を、ECAが指定する方法により一括して支払うものとします。

受講希望者が受講料金の支払を完了し、ECAが入金確認を行った後に当該申込講座の受講が可能となります。

第7条（禁止事項）

受講者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

1. 受講中或いはその他の場面に於いて本サービスを利用する他の受講者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為、授業の進行を妨害する行為
2. 受講者側で、私的にオンライン授業を録音、録画する行為、また、これを第三者に公開・頒布する行為
3. 許可なく他者の容姿を撮影するなど肖像権を侵害する行為、また、これを第三者に公開・頒布する行為
4. 本規約および個別規定に定められていない不正な目的、方法を用いて本サービスを利用する行為
5. 法令または公序良俗に違反する行為
6. 犯罪行為に関連する行為
7. 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
8. ECA、ほかの受講者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
9. 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
10. ECAのサービスの運営を妨害するおそれのある行為
11. 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
12. 他の受講者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
13. 他の受講者に成りすます行為
14. ECAが許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
15. ECAのサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
16. その他、ECAが不適切と判断する行為
17. 電子媒体の配布物の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者に利用させる行為

第8条（本サービスの提供の停止等）

ECA は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、受講者に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

1. 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
2. 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
3. コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
4. その他、ECA が本サービスの提供が困難と判断した場合

ECA は、本サービスの提供の停止または中断により、受講者または第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第 9 条（利用停止および除籍処分）

ECA は、受講者が以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、受講者に対して、本サービスの全部の利用を停止し、受講者を除籍処分とすることとします。

1. 本規約のいずれかの条項に違反した場合
2. 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
3. 授業料等の支払債務の不履行があった場合
4. ECA からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
5. その他、ECA が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

ECA は、本条に基づき ECA が行った行為により受講者に生じた損害について、一切の責任を負いません。また、この場合、お支払い済みの入会金、授業料の返金は致しません。

第 10 条（途中解約）

途中解約による授業料計算は、申込み時の期間コースの月額授業料ではなく、割引適用のない 1 ヶ月コースの月額授業料となり、途中解約時までの在籍期間に授業を受講したものとみなして再計算し、差額を調整させていただきます。途中解約時には、上記の再計算後、場合によっては差額返金ではなく、追加料金が発生する可能性がございますので十分ご注意ください。

第 11 条（保証の否認および免責事項）

1. ECA は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。
2. ECA は、本サービスに起因して受講者に生じたあらゆる損害について、ECA の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関

する ECA と受講者との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。

3. 前項ただし書に定める場合であっても、ECA は、ECA の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により受講者に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（ECA または受講者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。また、ECA の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により受講者に生じた損害の賠償は、受講者から当該損害が発生した月に受領した受講料の額を上限とします。
4. ECA は、本サービスに関して、受講者と他の受講者または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第 12 条（サービス内容の変更等）

ECA は、受講者への事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、受講者はこれを承諾するものとします。

第 13 条（利用規約の変更）

ECA は以下の場合には、受講者の個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。

1. 本規約の変更が受講者の一般の利益に適合するとき
2. 本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

ECA は受講者に対し、前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します

第 14 条（個人情報の取扱い）

ECA は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、ECA 「個人情報保護方針」に従い適切に取り扱うものとします。

第 15 条（通知または連絡）

受講者と ECA との間の通知または連絡は、ECA の定める方法によって行うものとします。ECA は、受講者から、ECA が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは発信時に受講者へ到達したものとみなします。

第 16 条（権利義務の譲渡の禁止）

受講者は、ECA の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 17 条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

本サービスに関して紛争が生じた場合には、ECA の事業所所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

2025 年 2 月 1 日発効

English Cross Accounting